

データ通信／ワイヤレス LAN

パケット通信を利用する.....	152
インターネット経由で社内LANに接続する [VPN]	154
ワイヤレスLAN機能を利用する	154
Bluetooth機能を利用する..... [Bluetooth]	158
ドメインへの登録	160
mopera U.....	160
Biz・ホーダイ／Biz・ホーダイ ダブル／	
Biz・ホーダイ シンプル	162

パケット通信を利用する

■ パケット通信とは

パケット通信では、送受信されたデータ量に応じて課金され、受信最大7.2Mbps、送信最大384kbpsの通信速度*でデータを送受信します。通信環境や混雑状況の影響により通信速度が変化するベストエフォート方式による提供です。少ないデータ量を高速でやり取りするのに適しています。また、FOMAネットワークに接続された企業内LANにアクセスし、データの送受信を行うこともできます。

*7.2Mbps、384kbpsは規格上の最大値で、実際の通信速度はネットワークの混み具合や通信環境により異なります。FOMAハイスピードエリア外やHIGH-SPEEDIに非対応のアクセスポイントへの接続時は、通信速度が遅くなる場合があります。

おしらせ

- Active SyncモードでパソコンとUSB接続しているときは、パケット通信をご利用になれません。USB接続の設定をマストレージモードにするか (P.114)、FOMA端末から付属のPC接続用USBケーブルTO1を外してください。
- ワイヤレスLAN機能が利用可能のときは、パケット通信をご利用になれません。ワイヤレスLAN機能をオフにしてからご利用ください (P.155)。
- Bluetooth機能がオンのときは、パケット通信をご利用になれません。Bluetooth機能をオフにしてからご利用ください (P.158)。
- データ容量の大きいファイルやデータなどを送受信した場合、通信料が高額になる場合がありますので、ご注意ください。定額制サービスのBiz・ホーダイ/Biz・ホーダイ ダブル/Biz・ホーダイ シンプルのご利用をおすすめします。
- FOMAハイスピードエリア以外では、通信速度が遅くなる場合があります。
- 64Kデータ通信には対応していません。

■ mopera Uについて

- 別途お申し込みが必要です。
- インターネット接続サービスのmopera Uにお申し込みいただいたお客様は、FOMA端末ですぐにインターネットをご利用いただけます。詳しくは、ドコモのホームページでご確認ください。

- mopera U未契約の方は、「スタート」→「mopera U端末設定」からアクセスすると、お申し込み画面（オンラインサインアップ）に進むことができます。

■ Biz・ホーダイ / Biz・ホーダイ ダブル / Biz・ホーダイ シンプルについて

- mopera Uに加えてBiz・ホーダイ、またはBiz・ホーダイ ダブル / Biz・ホーダイ シンプルを契約すると、定額制サービスをご利用になれます。Biz・ホーダイ、およびBiz・ホーダイ ダブル / Biz・ホーダイ シンプルについては、「Biz・ホーダイ / Biz・ホーダイ ダブル / Biz・ホーダイ シンプル」(P.162)を参照してください。
- Biz・ホーダイまたはBiz・ホーダイ ダブル / Biz・ホーダイ シンプルを契約された場合は、「mopera U(Biz・ホーダイ)」を通常使う接続先に設定してください。
- Biz・ホーダイおよびBiz・ホーダイ ダブル / Biz・ホーダイ シンプルの適用外の通信を行う場合は、ご利用料金が高額にならないようにご注意ください。

パケット通信を設定する

Biz・ホーダイ / Biz・ホーダイ ダブル / Biz・ホーダイ シンプルをご利用にならない場合は、以下の手順でパケット通信接続のアクセスポイントを設定してください（「mopera U端末設定」(P.161)では設定できません）。

- アクセスポイント名 (APN) やユーザー名、パスワードなど、接続に必要な情報は、ご利用のインターネット事業者またはネットワーク管理者にご確認ください。

1 ホーム画面→「Settings」→「簡単接続設定」→「ネットワーク設定」

ネットワーク設定画面が表示されます。

2 「ネットワーク設定」をタップする

3 「パケット通信」をタップし、「次へ」をタップする

4 アクセスポイント名(接続先)を入力し、「次へ」をタップする

・半角英数字で入力してください。

5 ユーザー名を入力し、「次へ」をタップする

・半角英数字で入力してください。

6 パスワードを入力し、「次へ」をタップする

・半角英数字で入力してください。

7 「ドメイン」、「IPアドレス」、「サーバーアドレス」、「認証方式」の順にタップして、必要な情報を入力し、「OK」をタップする

・インターネット事業者またはネットワーク管理者が指定した情報を画面の指示にしたがって入力してください。

8 接続名を入力し、「OK」をタップする

・最大20文字で入力してください。



ネットワーク設定画面

設定した接続先を削除する

1 ネットワーク設定画面で「ネットワーク設定変更」をタップする

2 削除したい接続先を選択→「削除」→「はい」

通常使う接続先を設定する

インターネットや電子メールを使用するとき自動的に接続するネットワーク（アクセスポイント）を、通常使う接続先に指定しておきます。

1 「スタート」→「設定」→「接続」→「接続」→「詳細設定」タブ

2 「ネットワークの選択」をタップする

ネットワーク管理画面が表示されます。

3 「インターネットに自動的に接続するプログラムの接続方法」から接続先を選択する

・ご利用のインターネット接続プロバイダがmopera Uの場合は、「mopera U」を選択します。

4 「編集」をタップする

5 一覧から通常接続するアクセスポイントにチェックを付けて、「OK」をタップする

・Biz・ホーダイまたはBiz・ホーダイ ダブル/Biz・ホーダイ シングルを契約している場合は、「mopera U(Biz・ホーダイ)」にチェックが付いていることを確認して、「OK」をタップします。

おしらせ

- ・認証方式は、あとから以下の操作で変更できます。
「スタート」→「設定」→「接続」→「GPRS設定」→接続先を選択→「編集」→「設定なし」/「CHAP」/「PAP」→「OK」

接続先の設定を編集する

1 ネットワーク設定画面で「ネットワーク設定変更」をタップする

2 設定内容を変更したい接続先を選択し、「編集」をタップする

3 画面の指示にしたがって入力されている情報を修正する

おしらせ

- ・操作1は、ホーム画面→「Settings」→「簡単接続設定」→「ネットワーク設定」→「詳細設定」→「詳細設定」タブをタップすることもできます。

インターネット経由で社内LANに接続する

[VPN]

VPN (Virtual Private Network) は、インターネット経由で自宅のパソコンや社内ネットワーク (イントラネット) へ安全にアクセスするための接続方法です。公衆網であるインターネット上に仮想的な専用回線を用意し、暗号化したデータを送受信することで、第三者によるデータの盗聴や改ざんなどを防ぎます。

- ホスト名またはIPアドレス、VPNの種類、ユーザー名、パスワードなど、接続に必要な情報は、ネットワーク管理者にご確認ください。
- インターネットを利用できるよう、「パケット通信を設定する」(P.152) であらかじめ接続先の設定を行ってください。

1 「スタート」→「設定」→「接続」→「接続」

2 「既定の社内ネットワーク設定」の「新しいVPNサーバー接続の追加」をタップする

3 必要な情報を入力する

- 名前 (一覧に表示する接続名) とホスト名/IPを入力し、VPNの種類を選択したら「次へ」をタップして、以降の画面で必要な情報を入力してください。
- IPアドレスやDNSサーバアドレスを手動で入力する場合は、「詳細設定」をタップして入力し、「OK」をタップしてください。

4 「完了」をタップする

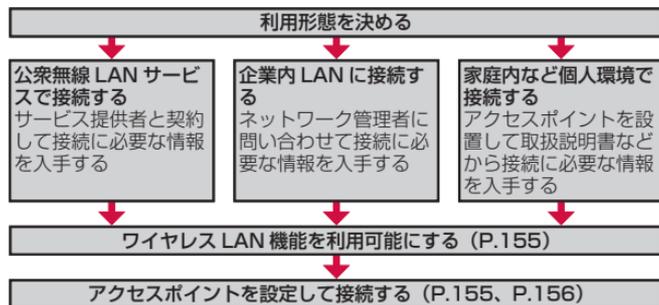
ワイヤレスLAN機能を利用する

本FOMA端末のワイヤレスLAN機能を利用して、自宅や社内ネットワークの無線アクセスポイントに接続できます。また、公衆無線LANサービスのアクセスポイントに接続して、メールやインターネットを利用できます。

ドコモ公衆無線LANサービス (有料) にご加入いただくと、空港、駅、ファーストフード店、カフェなどで、無線による最大54Mbps* の高速インターネットアクセスが可能になります。詳しくはドコモのホームページをご確認ください。

*理論値であり、実効速度は通信環境や電波状況、接続する端末の仕様などにより異なります。

■ アクセスポイントに接続するまでの流れ



■ Bluetooth対応機器との電波干渉について

本FOMA端末のワイヤレスLAN機能とBluetooth対応機器は同一周波数帯 (2.4GHz) を使用するため、Bluetooth対応機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。この場合、以下の対策を行ってください。

1. FOMA端末とBluetooth対応機器は、10m以上離してください。
2. 10m以内で使用する場合は、Bluetooth対応機器の電源を切ってください。

ワイヤレスLAN機能を利用可能にする

- パケット通信接続中はワイヤレスLAN機能を利用可能にできません。

パケット通信回線を切断してから操作してください (P.82、P.97)。

- 1 「スタート」→「設定」→「接続」→「ワイヤレスマネージャー」
- 2 「Wi-Fi」をタップする

ワイヤレスLAN機能が利用可能になると、タイトルバーに  が表示され、自動で近くの利用可能な無線アクセスポイントを検出します。

■接続したいアクセスポイントが検出されなかった場合

「アクセスポイントを設定する」(P.156)を参照してください。

接続したいアクセスポイントが検出された場合

タイトルバーに  が表示され、アクセスポイント(ネットワーク)を自動で検出したことを通知するメッセージ画面が表示されます。以下の操作でアクセスポイントに接続できます。

- 1 「インターネット設定(またはVPN経由)」または「社内ネットワーク設定」を選択し、「接続」をタップする
 - 「複数のネットワークが検出されました」という画面が表示されたら、ネットワーク(アクセスポイント)を選択して「OK」をタップしてから、この操作を行います。
- 2 ネットワークキーを入力し、「接続」をタップする

ワイヤレスLAN機能をオフにする

ワイヤレスLANに接続しないときは、電池の減りを防ぐため、ワイヤレスLAN機能を「Off」にしてください。

- 1 「スタート」→「設定」→「接続」→「ワイヤレスマネージャー」
- 2 「Wi-Fi」をタップして、「Off」を表示させる
- 3 「完了」をタップする

おしらせ

- FOMA端末の電源を切ると、ワイヤレスLAN機能がオフになります。
- 電池残量が少なくなると、ワイヤレスLAN機能の終了を通知する画面が表示され、ワイヤレスLAN機能がオフになります。「OK」をタップしてメッセージ画面を閉じて、電池パックを充電してからワイヤレスLAN機能を利用可能にしてください。

自動的にワイヤレスLAN機能をオフにする

WM6.5	利用可能ネットワーク通知をオンにする：オン
初期設定内容	次の時間未接続の場合、Wi-Fiをオフにする：オフにしない

アクセスポイントに未接続のまま一定時間が過ぎると、ワイヤレスLAN機能がオフになるように設定できます。

- 1 「スタート」→「設定」→「接続」→「Wi-Fi」
- 2 「メニュー」→「詳細設定」
- 3 「次の時間未接続の場合、Wi-Fiをオフにする」の一覧からワイヤレスLANがオフになるまでの時間を選択する
- 4 「保存」をタップする

ワイヤレスLANの省電力設定

WM6.5 初期設定内容	サスペンドしない：オフ WOW有効：オフ Wi-Fi省電力設定：省電力優先
-----------------	---

ワイヤレスLAN接続中にFOMA端末が自動でスリープモードにならないように設定できます。また、ワイヤレスLAN接続中にスリープモードになっても、アクセスポイントから通知を受信すると、自動的にスリープモードから復帰するように設定できます。

- 1 「スタート」→「設定」→「パワー マネージメント」→「Wi-Fi」タブ
- 2 必要な項目を設定する

Wi-Fi接続時のサスペンド設定	「サスペンドしない」にチェックを付けると、ワイヤレスLAN接続中にFOMA端末が自動でスリープモードになるのを禁止します。
WOW有効	チェックを付けると、アクセスポイントからFOMA端末宛ての通知を受信したとき自動的にスリープモードから復帰します。
Wi-Fi省電力設定	「省電力優先」 / 「自動優先」 / 「送信レート優先」から選択します。

- 3 「OK」をタップする

おしらせ

- ホーム画面 → 「Settings」 → 「各種設定」 → 「省電力設定」 をタップして設定することもできます。

アクセスポイントを設定する

Wi-Fi設定画面で、SSID（ネットワーク名）、セキュリティの種類などの接続情報を登録したり、ホーム・アクセスポイントを設定したりできます。

- 接続に必要な情報は、お使いのワイヤレスLANアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。社内ネットワークの無線アクセスポイントに接続する場合は、必要な情報をネットワーク管理者にご確認ください。

- お使いのワイヤレスLANアクセスポイントが、MACアドレスを登録している機器のみと接続するように設定されているときは、FOMA端末のMACアドレスをワイヤレスLANアクセスポイントに登録してください。MACアドレスの確認方法は、P.148を参照してください。

- 1 ホーム画面→「Settings」→「簡単接続設定」→「Wi-Fi設定」

Wi-Fi設定画面が表示されます。

■アクセスポイントを編集する場合

Wi-Fi設定画面の一覧から設定を変更したいアクセスポイントを選択し、「変更」をタップして編集を行い、「次へ」をタップします。接続名の入力画面で「Ok」をタップすると、変更内容が保存され、自動的にアクセスポイントへの接続を開始します。

■アクセスポイントを削除する場合

Wi-Fi設定画面の一覧から削除したいアクセスポイントを選択し、「削除」→「はい」をタップします。



Wi-Fi設定画面

- 2 「新規作成」をタップする
- 3 SSID（ネットワーク名）とCh番号（チャンネル番号）を入力し、「次へ」をタップする
 - SSIDは最大32文字の半角英数字で入力してください。
 - チャンネル番号は1～11の半角数字を入力してください。
- 4 セキュリティの種類と暗号化の種類を選択し、「次へ」をタップする
 - 選択したセキュリティの種類と暗号化の種類の組み合わせにより、操作5を省略して、操作6に進みます。
- 5 ネットワークキーを入力してキーインデックスを選択し、「次へ」をタップする

6 接続名を入力し、「OK」をタップする

- 接続名は最大35文字（¥ / : * ? " < > | は使用不可）で入力してください。

設定を保存すると、自動的に登録したアクセスポイントへの接続を開始します。

アクセスポイントの一覧を更新する

1 Wi-Fi設定画面で「新規作成」→「一覧更新」

ワイヤレスLAN機能が利用可能になります。利用可能な無線アクセスポイントが自動で検出されて、一覧に表示されます。

アクセスポイントの優先順位を変更する

1 Wi-Fi設定画面の一覧から優先順位を変更したいアクセスポイントを選択し、 / をタップする

ホームアクセスポイントを設定する

1 Wi-Fi設定画面の一覧からホームに設定したいアクセスポイントを選択し、「Home AP」をタップする

ホームアクセスポイントに🏠が表示されます。

アクセスポイントを指定して接続する

1 Wi-Fi設定画面(P.156)で接続したいアクセスポイントを選択し、「接続」をタップする

接続中のアクセスポイントに🔄が表示されます。

接続を切断する

1 Wi-Fi設定画面(P.156)で「切断」をタップする

ネットワークアダプタの情報を設定する

ワイヤレスLAN接続に使用するネットワークアダプタの情報（IPアドレスやDNSサーバアドレスなど）を設定します。

- 1 「スタート」→「設定」→「接続」→「Wi-Fi」→「ネットワークアダプター」タブ
- 2 ネットワークカードの接続先として「インターネット設定」または「社内ネットワーク設定」を選択する
- 3 「AR6000 WLAN Adapter SD」をタップする
- 4 「サーバー割り当てのIPアドレスを使用する」または「指定したIPアドレスを使用する」を選択する
 - 「指定したIPアドレスを使用する」を選択した場合、ネットワーク管理者が指定したIPアドレスなどを入力します。
 - 必要に応じて「ネーム サーバー」タブをタップして、DNSサーバのアドレスなどを入力します。
- 5 「OK」をタップする

おしらせ

- 操作4で「指定したIPアドレスを使用する」を選択してIPアドレスを入力すると、ワイヤレスLAN機能を「Off」にしても、パケット通信によるインターネット接続ができなくなることがあります。その場合、操作4で「サーバー割り当てのIPアドレスを使用する」を選択すると、パケット通信で接続できるようになります。
- 「スタート」→「設定」→「接続」→「ワイヤレスマネージャー」→「メニュー」→「Wi-Fi設定」をタップしても設定できます。

Bluetooth機能を利用する

[Bluetooth]

本FOMA端末のBluetooth機能を利用して、近くにあるBluetooth対応機器と無線でデータをやりとりできます。Bluetooth対応イヤホンマイクやワイヤレスヘッドホンと接続すると、ハンズフリーで通話したりワイヤレスで音楽を聴いたりできます。

- ActiveSyncを利用したパソコンとの同期も行えます。詳しくは、「Bluetooth通信で同期する」(P.121)を参照してください。
- Bluetooth対応バージョンやプロファイルについては、P.199を参照してください。
- 設定や操作方法については、接続するBluetooth対応機器の取扱説明書をご覧ください。
- 本FOMA端末とすべてのBluetooth対応機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。

Bluetooth機能使用時のご注意

良好な接続を行うために、以下の点にご注意ください。

1. 本FOMA端末とほかのBluetooth対応機器とは、見通し距離10m以内で接続してください。周囲の環境（壁、家具など）や建物の構造によっては、接続可能距離が極端に短くなる場合があります。
2. ほかの機器（電気製品、AV機器、OA機器など）から2m以上離れて接続してください。特に電子レンジ使用時は影響を受けやすいため、必ず3m以上離れてください。近づいていると、ほかの機器の電源が入っているときに正常に接続できない場合があります。また、テレビやラジオに雑音が入ったり映像が乱れたりすることがあります。

ワイヤレスLAN対応機器との電波干渉について

本FOMA端末のBluetooth機能とワイヤレスLAN対応機器は同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、ワイヤレスLAN対応機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。この場合、以下の対策を行ってください。

1. FOMA端末とワイヤレスLAN対応機器は、10m以上離してください。
2. 10m以内で使用する場合は、ワイヤレスLAN対応機器の電源を切ってください。

Bluetooth機能のモードについて

Bluetooth機能には以下の3種類のモードがあります。

モード	説明
On	登録されているBluetooth対応機器に接続できます。また、本FOMA端末から通信範囲内にあるBluetooth対応機器を検出できます。
Off	Bluetooth機能を「Off」にします。
検出可能	Bluetooth機能がオンのときに実行できるモードで、通信範囲内にあるBluetooth対応機器から本FOMA端末を検出可能な状態にします。

Bluetoothパスコードについて

Bluetoothパスコードは、接続するBluetooth対応機器どうしがはじめて通信するとき、相手機器を確認して、お互いに接続を許可するための認証用コードです。送信側／受信側とも同一のパスコード（最大16文字の半角英数字）を入力する必要があります。

Bluetooth機能をオンにする

- パケット通信接続中は、Bluetooth機能をオンにできません。あらかじめパケット通信回線を切断してください（P.82、P.97）。

1 「スタート」→「設定」→「Bluetooth」→「モード」タブ

2 「Bluetooth をオンにする」にチェックを付ける

- チェックを外すとオフになります。

■ FOMA端末を検出可能モードにする場合

「このデバイスを他のデバイスからも検出できるようにする」にチェックを付けます。

3 「OK」をタップする

お知らせ

- Bluetooth通信で接続しないときは、電池の減りを防ぐため、Bluetooth機能をオフにしてください。
- Bluetooth機能のオン/オフ設定は、電源を切っても変更されません。
- Bluetooth機能はFOMA端末の電源を切った状態では使用できません。
- ワイヤレスマナーシャワーでオン/オフまたは検出可能/オフを切り替えることもできます (P.73)。

パートナーシップを確立する

本FOMA端末と相手機器との間で安全にデータのやりとりが行えるように、パートナーシップを確立します。

- あらかじめ本FOMA端末のBluetooth機能をオンにしてください。
- 相手機器を本FOMA端末から10m以内に設置してください。

- 1 「スタート」→「設定」→「Bluetooth」**
- 2 「デバイス」タブ→「新しいデバイスの追加」**
検索に応答した機器が表示されます。
- 3 一覧から接続する相手機器を選択し、「次へ」をタップする**
- 4 パスコードを入力し、「次へ」をタップする**
• 最大16文字の半角英数字を入力してください。
- 5 相手機器側でパートナーシップを受け入れる操作を行う**
• 本FOMA端末で入力したのと同じパスコードを入力してください。
- 6 「デバイスが追加されました」画面が表示されたら、「完了」をタップする**
- 7 一覧から相手機器をタップする**
「パートナーシップの設定」画面が表示されます。
- 8 使用したいサービスにチェックを付け、「保存」をタップする**

相手機器からのパートナーシップ要求を受け入れる

- あらかじめ本FOMA端末のBluetooth機能を検出可能モードにしてください (P.158)。

- 1 「スタート」→「設定」→「Bluetooth」→「モード」タブ**
- 2 「このデバイスを他のデバイスからも検出できるようにする」にチェックを付ける**
- 3 接続を要求する通知画面が表示されたら、「はい」をタップする**
- 4 パスコードを入力し、「次へ」をタップする**
- 5 「デバイスが追加されました」画面が表示されたら、「完了」をタップする**
- 6 「デバイス」タブをタップし、一覧から相手機器をタップする**
「パートナーシップの設定」画面が表示されます。
- 7 使用したいサービスにチェックを付け、「保存」をタップする**

パートナーシップを削除する

- 1 「スタート」→「設定」→「Bluetooth」→「デバイス」タブ**
- 2 削除したい相手機器を1秒以上タップする**
ポップアップメニューが表示されます。
- 3 「削除」→「はい」**

ビームでデータを送受信する

- データをやりとりする相手機器を本FOMA端末から10m以内に設置してください。

ビーム受信を設定する

WM6.5

初期設定内容

すべての着信ビームを受信する：オン

Bluetooth通信で送られてきたデータを本FOMA端末で受信するように設定します。

- 1 「スタート」→「設定」→「接続」→「ビーム」
- 2 「すべての着信ビームを受信する」にチェックを付ける
- 3 「OK」をタップする

ビームでデータを受信する

- あらかじめ本FOMA端末のBluetooth機能を検出可能モードにしてください。(P.158)。

- 1 データの受信を通知する画面で「はい」をタップする
 - 通知画面が表示されていない場合は、**●**をタップするか、ホーム画面で「通知」をタップすると表示されます。

ビームでデータを送信する

連絡先、予定表、仕事などのデータや、静止画、動画などのファイルや、ほかのBluetooth対応のパソコンなどに送信できます。

例：連絡先をビームで送信する

- 1 送信したい連絡先を選択し、「メニュー」をタップする
- 2 「連絡先の送信」→「ビーム」
- 3 デバイスの一覧から受信側の相手機器をタップする

ドメインへの登録

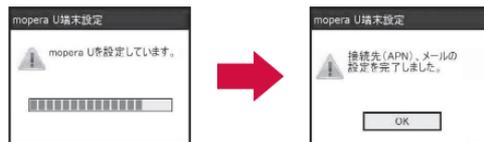
FOMA端末を会社のドメインに登録して、社内ネットワーク管理者がFOMA端末を管理できるように設定できます。

- 登録に必要な情報は、ネットワーク管理者にご確認ください。

- 1 「スタート」→「設定」→「接続」→「ドメインへの登録」
- 2 「登録」をタップする
- 3 画面の指示にしたがって登録する

mopera U

インターネット接続サービスmopera Uに加えてBiz・ホーダイ／Biz・ホーダイ ダブル／Biz・ホーダイ シンプルを契約された場合は、はじめてFOMA端末の電源を入れたときに、パケット通信接続の設定を自動で行います。設定が完了したら、そのままインターネットをご利用になれます。



おしらせ

- ドコモショップなどで設定が完了した場合など、上記画面が表示されない場合があります。
- mopera Uのご契約内容により、表示される内容が異なります。
- Biz・ホーダイ ダブル／Biz・ホーダイ シンプルを予約された場合には、予約された月の翌月1日に変わる前にパケット通信接続の設定変更を自動で行います。その際、圏外などで設定変更できなかった場合には、手動で行ってください。
- FOMA端末、電波の状態により、正常に設定されない場合がありますので、ネットワーク管理画面 (P.153) で正常に設定されていることを確認してください。

mopera Uの設定内容を変更する

mopera Uをご利用いただくために必要な設定内容（ユーザーID、パスワード、メールアドレスなど）を変更する場合は、mopera U端末設定を行ってください。

- サイト接続中の画面はイメージです。表示内容など、実際の画面と異なる場合があります。

1 「スタート」→「mopera U端末設定」

2 「mopera U初期設定サイトに接続します。」が表示されたら「OK」をタップする

通常利用する接続先を通信料無料の接続先（0120.mopera.ne.jp）に変更します。ブラウザが起動し、「mopera U初期設定サイト」（<http://start.mopera.net/>）が表示されます。

- ワイヤレスLAN機能およびBluetooth機能を無効（オフ）にしてから、本機能をご利用ください。

3 ネットワーク暗証番号を入力し、「次へ」をタップする

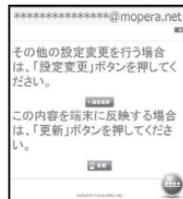
- ネットワーク暗証番号の入力を3回間違えるとロックがかかります。解除方法については、取扱説明書裏面の「ドコモ・スマートフォン・ケア」までお問い合わせください。

4 ユーザーID、パスワード、メールアドレスなどを確認／変更し、「次へ」をタップする



5 「更新」をタップする

- 変更したい項目がある場合は「設定変更」をタップし、内容を変更してから「更新」（または「完了」）をタップしてください。



6 「OK」をタップする

ダウンロードされた設定情報がFOMA端末に反映されます。すでにメールやネットワークの設定が済んでいる場合は、上書きされますのでご注意ください。



7 「設定が完了しました。通常利用する接続先が「mopera U(Biz・ホーダイ)」に変更されました。」が表示されたら「OK」をタップする



おしらせ

- 手順1～7の設定を途中で終了または中断した場合、通常利用する接続先が「0120.mopera.ne.jp」に変更されたままの場合があります。「mopera U端末設定」を再度実行するか、ネットワーク管理画面で通常利用する接続先を変更してください（P.153）。

mopera Uをご利用になれないときは

mopera Uをご利用になれない場合、以下をご確認ください。

状況	対処方法
mopera Uのアクセスポイントに接続できない。	<ul style="list-style-type: none">外部機器接続中またはBluetooth機能がオンでないかどうかをお確かめください (P.155、P.158)。ご契約の内容をお確かめください。ご契約内容確認後、「通常使う接続先を設定する」(P.153)を参照の上、接続先を設定してください。
mopera Uには接続されているが、インターネットにアクセスできない。	「mopera U端末設定」を途中で終了または中断した場合、通常利用する接続先が「0120.mopera.ne.jp」に変更されたままの場合があります。 「mopera U端末設定」を再度実行するか、ネットワーク管理画面で通常利用する接続先を変更してください (P.153、P.161)。
海外で接続できない。	海外では、Biz・ホーダイおよびBiz・ホーダイダブル/Biz・ホーダイ シンプルをご利用になれません。Biz・ホーダイ定額対応アクセスポイント以外への接続をご利用ください。
端末設定の途中で電源を切ってしまった。	「mopera U端末設定」を再度実行してください (P.161)。
端末設定を中断したい。	「mopera U端末設定」を中断するには、以下の方法があります。 <ul style="list-style-type: none">ブラウザを終了する回線を切断する各画面で「キャンセル」をタップする 中断した場合、通常利用する接続先が「0120.mopera.ne.jp」に変更されたままの場合があります。 「mopera U端末設定」を再度実行するか、ネットワーク管理画面で通常利用する接続先を変更してください (P.153、P.161)。

Biz・ホーダイ / Biz・ホーダイ ダブル / Biz・ホーダイ シンプル

Biz・ホーダイは、定額料金でiモード以外のFOMA/パケット通信（パソコンなどの外部機器に接続しての利用は除きます）が利用できるサービスです。また、Biz・ホーダイ ダブル/Biz・ホーダイ シンプルは、Biz・ホーダイ定額対応アクセスポイントを利用した国内におけるFOMA/パケット通信（パソコンなどの外部機器に接続しての利用は除きます）、FOMAのiモード通信、iモードフルブラウザ通信、当社が指定したISP以外のISP接続通信およびパソコンなどの外部機器を接続した通信が利用できる2段階のパケット定額サービスです。

ご利用のプロバイダが「mopera U」の場合、通常使う接続先としてBiz・ホーダイ定額対応アクセスポイントが登録済みです。パケット定額サービスをご利用いただくために、Biz・ホーダイ定額対応アクセスポイントの設定を行ってからご利用ください。設定後は、インターネットアクセスやメールの送受信を行なうとき、自動的にBiz・ホーダイ定額対応アクセスポイントに接続されます。

注意事項

- ご利用いただくには事前に「Biz・ホーダイ」または「Biz・ホーダイ ダブル/Biz・ホーダイ シンプル」のご契約が必要です（「Biz・ホーダイ」は、2008年12月31日をもって新規受付を終了させていただきました）。
- Biz・ホーダイ対応プロバイダである「mopera U」（Uスタンダードプラン、Uライトプラン）または「ビジネスmoperaインターネット」とのご契約が必要となります。
- ネットワークの混雑状況によっては、従量制でパケット通信をご利用の場合に比べて、通信が遅くなることや接続しづらくなることがあります。また、特にご利用の多いお客様（当日を含む直近3日間のパケット通信が300万パケット以上）は、それ以外のお客様と比べて通信が遅くなる場合があります。なお、一定時間内に著しく大量なデータ通信があった場合、または接続時間が長時間にわたる通信があった場合は、その通信が中断されたり、それ以降一定時間接続できなくなることがあります。
- Biz・ホーダイまたはBiz・ホーダイ ダブル/Biz・ホーダイ シンプルのご契約を解約する手続きについては、取扱説明書裏面の「ドコモ・スマートフォン・ケア」までお問い合わせください。
- パケット通信接続中は、Active SyncモードでパソコンとUSB接続を行ったり、Bluetooth機能やワイヤレスLAN機能を有効にすることができません。
- 「Biz・ホーダイ ダブル/Biz・ホーダイ シンプル」などをご契約で、国際ローミング時にパケット通信をご利用される場合はBiz・ホーダイ定額対応アクセスポイントから従量制対応アクセスポイントへ設定を変更していただくことが必要となります。また、帰国前には、必ず従量制対応アクセスポイントからBiz・ホーダイ定額対応アクセスポイントへの設定変更をしてください。

■ Biz・ホーダイについて

Biz・ホーダイ定額対応アクセスポイントを利用した、国内におけるFOMAパケット通信（パソコンなどの外部機器に接続しての利用は除きます）が定額の対象となります。Biz・ホーダイ定額対応アクセスポイントを利用していない通信は定額対象外になり、利用したパケット通信量に応じた通信料金がかかります。

■ Biz・ホーダイ ダブル/Biz・ホーダイ シンプルについて

対象通信はBiz・ホーダイ定額対応アクセスポイントを利用した国内におけるFOMAパケット通信（パソコンなどの外部機器を接続しての利用は除きます）、FOMAのiモード通信、iモードフルブラウザ通信、当社が指定したISP以外のISP接続通信およびパソコンなどの外部機器を接続したパケット通信となります。

※上記の注意事項は、2009年11月現在のものです。

Biz・ホーダイ定額対応アクセスポイントの設定

定額通信サービスをご利用いただくために、Biz・ホーダイ定額対応アクセスポイントの設定を行います。

ご利用のプロバイダが「mopera U」の場合、通常使う接続先としてBiz・ホーダイ定額対応アクセスポイントが登録済みです。

- 1 「スタート」→「設定」→「接続」→「接続」→「詳細設定」タブ
- 2 「ネットワークの選択」をタップする
ネットワーク管理画面が表示されます。
- 3 「インターネットに自動的に接続するプログラムの接続方法」から「mopera U」を選択し、「OK」をタップする
- 4 「設定」タブ→「既存の接続を管理」をタップする
- 5 「mopera U(Biz・ホーダイ)」が選択されていることを確認し、「ok」をタップする

Biz・ホーダイ定額対応アクセスポイントへの通信をご利用になれないときは

Biz・ホーダイ接続をご利用になれない場合は、以下をご確認ください。

状況	対処方法
Biz・ホーダイに接続できない。	外部機器接続中またはBluetooth機能がオンでないかどうかをお確かめください(P.155、P.158)。
海外で接続できない。	海外では、「Biz・ホーダイ」および「Biz・ホーダイ ダブル/Biz・ホーダイ シンプル」をご利用になれません。Biz・ホーダイ定額対応アクセスポイント以外への接続をご利用ください。
電波状況が悪い。	電波の安定している場所へ移動してご利用ください。
Biz・ホーダイ定額対応アクセスポイント以外に接続してしまう場合	Biz・ホーダイ定額対応アクセスポイント*に接続するようにモデム設定を変更してください。

*Biz・ホーダイ定額対応アクセスポイントは、Biz・ホーダイとBiz・ホーダイ ダブル/Biz・ホーダイ シンプルで共通です。

以上の方法をお試しになってもBiz・ホーダイ接続をご利用になれない場合は、取扱説明書裏面の「ドコモ・スマートフォン・ケア」までお問い合わせください。

Biz・ホーダイ定額対応アクセスポイントを再登録する

誤って「mopera U(Biz・ホーダイ)」を削除した場合は、以下の手順で本FOMA端末に接続先を再登録します。

- 1 「スタート」→「設定」→「接続」→「接続」→「詳細設定」タブ
- 2 「ネットワークの選択」をタップする
ネットワーク管理画面が表示されます。
- 3 「インターネットに自動的に接続するプログラムの接続方法」から「mopera U」を選択し、「OK」をタップする

- 4 「設定」タブ→「既存の接続を管理」→「追加」をタップ
- 5 「接続名」に「mopera U(Biz・ホーダイ)」を入力→「モデムの選択」から「パケット通信(3G,GPRS)」を選択→「次へ」をタップする
- 6 「アクセスポイント名」に「mpr2.bizho.net」を入力し、「次へ」をタップする
 - アクセスポイント（接続先）名は半角英数字で入力してください。
- 7 「完了」をタップする
 - ユーザー名やパスワード、ドメインは入力不要です。